

第9回 JCHO東京城東病院地域協議会 議事録

日 時：令和元年11月14日(木) 13:30～14:20

場 所：病院3階第一会議室

【内容】 院長挨拶の後、はじめに当院より病院等の現況について説明を行った。

- ①病院の現況について・・・（説明：事務長）
- ②介護老人保健施設の現況について・・・（説明：副施設長）
- ③地域包括支援センター（亀戸東長寿サポートセンター）の現況について
（説明：センター長）

次に議事に進んだ

- ④地域医療構想について・・・（説明：事務長）
はじめに
 - ・当院が、地域医療構想の実現に向けた国の取組により再検証病院に指定された経緯等を説明した。
 - ・当院の方針として、地域の病床機能の充足状況を踏まえて、現在の地域包括ケア病棟1棟に加えて更に急性期病棟1棟を地域包括ケア病棟に転換を計画していること。
令和元年11月1日開催の東京都区東部地域医療構想調整会議においてこの旨及び病院の特色を説明し賛同を得た旨を説明。
当院の方針に対して了解をいただいた。
また、地元医師会からも地域災害の基幹病院なので病院を存続するよう東京都医師会へ要請しているとの発言があった。
- ⑤在宅訪問診療について・・・（説明：オブザーバーの総合診療科医師）
 - ・在宅訪問診療開始の趣旨、経緯、実績等について説明をした。
- ⑥台風等災害対応について・・・（説明：事務長）
 - ・台風15号及び台風19号発生時の当院の対応等について説明をした。
これに対し、災害時に病院へ住民が避難してきた場合の対応や非常用電源の確保、水害が発生した場合の対応について協議を行った。
その中で、医療機関だけでなく地域行政も交えて、今後更なる災害対策を進めていくことが重要であるとの認識が共有された。

次回開催は2020年3月頃を予定。詳細な日程は後日改めて連絡する。
最後に、院長より謝辞を述べ閉会した。

以上